

事業系廃棄物減量化計画書

自社内で処理する場合は自己処理と記入。  
廃棄物処理業者に委託する場合は、当該  
廃棄物を持ち込む処理施設の名称を記入

大規模建築物		年度区分	令和6年度実績報告（2024年4月～2025年3月）						令和7年度						
管理番号	999		廃棄物 発生量 t／年 (A)	処 理 区 分				再利用率 (B／A)	廃棄物 発生量 t／年 (A)	処 理 区 分					
名 称	〇〇広阪ビル			廃 棄		再 利 用				廃					
所 在 地				処分量	処分先	再利用量	処分業者			処分量	処分先	再利用量	処分業者		
所有者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	代表者名：代表取締役 〇〇〇〇	1 新聞	2.0000			2.0000	〇〇商会	100.0%	2.0000			2.0000	〇〇商会	100.0%	
		2 雑誌・チラシ	2.0000									2.0000	〇〇商会	100.0%	
		3 ダンボール	6.0000									6.0000	〇〇商会	100.0%	
		4 機密書類（シュレッダー紙含む）	6.0000			6.0000	〇〇商会	100.0%	6.0000			6.0000	〇〇商会	100.0%	
建築物の規模	地上	5 OA用紙	2.0000									〇〇商会		0.0%	
	地下	6 新聞の紙	3.0000									〇〇商会		0.0%	
	延べ面積	7 紙み	4.0000									〇〇商会		0.0%	
占有者氏名	〇〇不動産(株)、 〇〇商事(株)	8 空き缶	5.0000									△△商店		0.0%	
		9 空き瓶	10.0000									△△商店	4.0000	△△商店	40.0%
		10 ペットボトル	10.2500	7.7000	□□サービス	2.5500	□□サービス	24.9%	2.0000			2.0000	□□サービス	100.0%	
職員年間計		11 その他									3.0000	□□サービス	100.0%		
建築物の用途	店舗 6箇所 600㎡ 住居 世帯 ㎡ その他 箇所 ㎡ 共用部分 ㎡	12 6. その他の紙：雑紙(空き箱や封筒など)、紙パック等												入力なし	
		7. 生ごみ：食堂から出る残飯やオフィスから出る茶殻等												入力なし	
		11. その他プラスチック：ペットボトル以外のプラスチック製品 (クリアファイル、プラスチックバケツ、スポンジ等)												入力なし	
														入力なし	
														入力なし	
廃棄物管理責任者の氏名	〇〇不動産(株)	18	0.0000											入力なし	
・役職名	管理	共有部分：階段、廊下、機械室、ロビー等												入力なし	
・氏名	金沢 〇〇		27.7000											入力なし	
・連絡先	〇〇〇-××××-△△△△													入力なし	

管理番号及び名称は、  
案内文書をご確認ください。

「処分量」、「再利用量」には数値しか入力できません。  
重量の単位を必ず「トン」に換算して入力してください。

1～6の紙類について、混合して排出している場合は、品目ごとに  
案分しそれぞれの排出量を記入  
例  
新聞とダンボールの混合物を5トン出した場合は、  
「1 新聞」に「2トン」、「3 ダンボール」に「3トン」と記入

所有者等が一括で管理を  
行っているテナント名を記入

6. その他の紙：雑紙(空き箱や封筒など)、紙パック等  
7. 生ごみ：食堂から出る残飯やオフィスから出る茶殻等  
11. その他プラスチック：ペットボトル以外のプラスチック製品  
(クリアファイル、プラスチックバケツ、スポンジ等)

「再利用率」はパーセント表示で小数第2位を四捨五入し、小数  
第1位までを記載してください。

・機械で自動集計しますので、セルや行の追加・削除は行わないでください。  
・文字や数値は必ずセルに入力してください。  
・テキストボックスやコメントで記載があっても集計されません。

廃棄物の種類は、上表  
の種類番号を記入

今年度廃棄物処理業者調査		前年度実績自己評価	現在の再利用の具体的方法	今後再利用可能な品目及びその方法
廃棄物の種類	収集運搬業者	新聞、段ボールについては、分別と再利用の意識が根付いているため、100%資源化できた。OA用紙とその他の紙については、テナント社員への教育不足により、資源化できる紙もゴミとして処分してしまった。	①各事業所に古紙類の分別回収箱を置き、清掃社員が毎日回収している。②ダンボールについては一箇所に集約し、資源回収業者に週2回の頻度で回収依頼している。	雑紙については、現状ごみとして処分しているため、別途回収箱を設置する方向で各テナントと協議中である。
1～7	〇〇商会			
8, 9	△△商店			
10, 11	□□サービス			